

4月記者懇談会

令和4年4月25日(月)

午前11時 203会議室

出席者：みのわ新聞、長野日報、信濃毎日新聞、伊那ケーブルテレビ
事務局：山口、唐澤、西村

町長月間予定(総務課)

○月間行事予定の説明

町の主なトピックス(担当課PR分)

○新型コロナワクチン接種の状況について(健康推進課 健康づくり支援係)

ワクチン接種率について

別紙資料にて説明

現状

1回目接種率 92.3% 2回目接種 92.3%
3回目接種 71.6%

・20代接種率(1カ月前 33.6%→現在 49.1%)、
30代接種率(1カ月前 38.5%→現在 55.0%)
と上がってきているが、依然低い接種率となっ
ている。

・未予約者への接種推奨通知を送付。(約2,700通)

1～2回目接種

・新たに12歳を迎えたお子さんを中心に、今まで接種してこなかった方への接種機会の設定として、月1～2回、接種日を設定。保護者メールで周知。

5～11歳の新型コロナワクチン接種

・対象者1,467人

・町内4医療機関での個別接種、伊那プリンスホールでの集団接種を3月10日から開始。

・接種済と予約済の合計は470人(32.0%)

・副反応は12歳以上用ワクチンより発現頻度は少ない様子。接種部位の痛みは多くの方に現れるが、発熱は10%程度。

・土曜日を中心に接種機会を設けているので、希望者は予約してほしい。(接種は任意)

12～17歳の3回目接種

・令和4年4月から開始。



- ・対象者：1,487人
- ・ファイザー社ワクチンを使用。
- ・個別接種及び集団接種を行っている。
- ・接種済と予約済の合計は557人（37.5%）

4回目接種

・3月25日の国による自治体説明会では「3回目接種を完了したすべての方を対象に、5月末を目途に、接種兼の発送準備を完了すること」となっているが、それ以来、正式なものは何も聞いていないため、発送準備のみ現在進めている。

<論点>

- ・現時点までに得られている4回目接種の有効性、安全性、諸外国の対応状況を注視。
- ・ワクチンは、3回目接種として薬事承認されているワクチン。
- ・接種間隔は、現在薬事上の安全性が認められている間隔を基本としつつ、検討。
- ・対象者は3回目接種を完了したすべての者を想定しつつ、引き続き検討。

→2021年12月～2022年1月の3回目接種完了者接種券は、5月末に納品予定。

国の方針が決定次第、対応予定。

【町長より】

・4回目は高齢者60歳以上や持病がある方という話があるが、正式には27日に専門の分科会があるようで、その話が自治体に降りてくるのはその先だと思われる。

・20代、30代の3回目接種については、他県含め全体から見ると進んでいるほうではあるが、接種率の伸び悩みの状況は相変わらず続いている。理由は定かではないが、20代、30代の親世代がなかなか進まないため、接種推奨通知の発送を未接種の方全員にお願いした。これにより少しでも接種が進むと良いが、県全体では医療警報がでており、一番の課題は小さな子供から親への感染という流れを断ち切ることだと思う。家族の中にコロナが入るとどうしても高齢者へ感染してしまうので、そこを止めていくには、ワクチン接種が必要だと思っている。5歳から11歳については議論が色々あるため、行政として接種の推進というわけにはいかないのですが、ご家族で十分話し合ってください、接種を希望される方には対応できる状況にあるので、そのようにご理解をいただきたい。

○障がい者グループホーム整備運営事業者公募について（福祉課 障がい者福祉係）

箕輪町内における障がい者向けグループホーム誘致について

別紙資料にて説明

質疑応答

Q.地代を町が負担するケースはよくあることなのか。

A.ある一定のインセンティブをつけるという意味で、第一段階として、地代を無料にさせていただき、状況をみたいと考えている。

Q.定員に関して。

A.1 ユニット6人くらいと考えているが、6×2ということも想定している。その辺りは公募の状況をみて決めていきたいと考えているが、入っていただける人数も定かではないので、当面は6人から始めてもいいかなと思っている。

Q.あらゆる障害の方を受け入れる予定か。

A.基本的には、知的障害をお持ちの方と精神障害をお持ちの方だと思っている。町の状況からすると知的障害をお持ちの方の年齢層がかなり上がってきていて、その方々を見ている親御さんも高齢になってきている。

Q.類似施設はあるか。

A.基本的には類似施設は社会福祉事業団が運営しているものが三日町にある。辰野町にも同じ事業団が運営しているものが2か所ある。木下はこれからでできる予定だが、少し開所が延びている。



○令和3年度 箕輪町 U・I ターン支援制度等実績

（企画振興課 みのわの魅力発信室 移住定住推進係）

令和3年度実績について

別紙にて説明

質疑応答

Q.移住者が特に増えている地域など、地域的な偏りはあるのか。

A.県外、首都圏から来られる人は町中から離れたところを希望される方が多い。

逆に、郡内や近隣からとなると自然をどうしても求めるといったことはないので、そんなにエリアは絞らず、ご自身が賃貸なのか、購入希望なのか自分に合う物件で住む地域を決めるという方が多い傾向にある。

Q.町内に宅地に充てる用地、空き家に余裕はあるのか。

A.令和2年度に空き家調査を行ったが、それなりに空き家はある。しかし、相続問題などによりすぐに流通に出せないものもある。空き家があるから、すぐに登録というわけにはいかない。宅地については、現在開発ができるところがあるかは、町で把握している分についてはそんなに多くない。



○箕輪町公式 LINE スタンプ作成について(企画振興課 みのわの魅力発信室広報・交流推進係)

公式 LINE スタンプについて

- ・箕輪町の知名度向上を図ることを目的に作成。
- ・現役高校生の意見を反映し制作。
- ・可愛さ重視で、日常的に使いやすいセリフを揃えている。
- ・販売時期 5 月中。販売価格 1 セット (16 種類) 1 ダウンロード 120 円を予定している。



〇町長コメント

困りごと相談事業について

コロナが始まって2年が経過をした今、様々なところに影響が出ている。令和3年度は、外国籍の方より、日本人の方の相談件数が非常に増えている。特に60代以降の高齢層の方の相談実施が増えている状況。相談内容については、経済的なことが多数を占めている。相談業務については、特に高齢者の皆さんの相談をはじめ、生活支援について引き続きやっていかなければならない。

SOS相談会について

新型コロナ緊急生活支援ネットワークであり、医療生協に事務局を置きながら町、社協、通訳、ボランティアなどで一緒になって対応している相談会でも相談者が増加傾向にある。

こちらも、日本の方の相談が多くなってきている。

この相談会は、箕輪町以外の町村の皆さんにも利用していただいているが、やはり経済的な部分で苦慮している方が増えてきている。支援物資は現在、ずいぶん足りていない。特にお米などが十分に対応できていない。是非物資のお願いをしたい。お家にお米が余っている方、お米をお出しただけの農家の皆さんにもお願いして集めていきたい。



健康づくりについて

がん検診受診率が減少している。コロナを心配して外に出にくくなったという状況ではあるが、がんは早期発見、早期治療が大切。是非受診をしていただきたい。

【質疑応答】

Q.派遣の雇止めなど雇用に関する問題はあるか。

A.今のところはない。コロナが始まった当初は不定期雇用されていた方の雇止めがあり、特に外国籍の方中心に町外に出てしまった。しかし、現在製造業の景気が戻ってきて、かえって人手不足の状況になっている。正規の雇用について雇用問題はほとんどない。

Q.外国籍のみなさんの人口は戻ってきているのか。

A.トータルで見ると戻りつつあるようにあると思う。

Q.ウクライナからの避難者の受け入れ予定については。

A.町内に関係者がいるということであれば考えなければならないが、通訳の問題など、日常生活の対応が、今の体制ではできないので直ちにということは考えていない。

Q.がん検診は、希望しているがコロナの感染状況で受診しないというパターンが多いのか、そもそも申し込みが減っているのか。

A.例年、検診を申し込んだ方で受診される方は、7～8割程度。
この2年について受診率はもっと低い。

令和4年5月行事予定表

2022/4/25

日付	曜日	時間	内容	場所	担当課	問い合わせ先
1日	日		みのわテラスイベント	みのわテラス	産業振興課	79-3170
2日	月					
3日	火					
4日	水					
5日	木					
6日	金					
7日	土		交流菜園②	長田	産業振興課	79-3170
			長野県フェンシング選手権大会1日目	町民体育館	県フェンシング協会（文化スポーツ課）	70-6601
8日	日		長野県フェンシング選手権大会2日目	町民体育館	県フェンシング協会（文化スポーツ課）	70-6601
9日	月					
10日	火	14:00~	ふれ愛あそび	みのわ~れ	子ども未来課	71-1560
11日	水					
12日	木					
13日	金	10:10~11:30	ふれ愛あそび	箕輪町図書館	子ども未来課	71-1560
14日	土					
15日	日					
16日	月		すくすく子育てイベント おひさまポカポカおそとであそぼう	子育て支援センター いろはぼけっと	子ども未来課	71-1560
17日	火					
18日	水	9:30~正午	県フェンシング協会・同後援会総会	交流センター	県フェンシング協会（文化スポーツ課）	70-6601
19日	木					
20日	金					
21日	土	6:00~7:30	探鳥会	ながた荘周辺	博物館	79-4860
22日	日	9:00~12:00	水天竜川上流総合水防演習	飯田市	防災・SC推進室	79-3144
23日	月					
24日	火					
25日	水					
26日	木	8:30~11:30	鶴亀講座	交流センター	国保医療係	79-3118
27日	金					
28日	土		交流菜園③	長田	産業振興課	79-3170
29日	日					
30日	月					
31日	火					

箕輪町長 当面の予定

		内 容	場 所	備 考
5月1日	日			
5月2日	月			
5月3日	火			
5月4日	水			
5月5日	木			
5月6日	金			
5月7日	土	8:45 長野県フェンシング選手権大会開会式	町民体育館	
5月8日	日			
5月9日	月	9:00 業績評価課長面談	町長室	
5月10日	火	10:00 交通死亡事故ゼロ700日達成伝達式	伊那合庁	
		13:30 連絡事務嘱託員長会・区長会	講堂	
5月11日	水			
5月12日	木			
5月13日	金	10:00 拡大版地域戦略会議	伊那合庁	
5月14日	土			
5月15日	日			
5月16日	月	13:00 伊那中央行政組合理事者会	いなっせ	
		13:15 広域連合長選挙		
		13:45 広域連合正副連合長会		
		14:40 伊那谷観光局講演会	JA本所フラワーパレス	
5月17日	火	9:00 庁議	講堂	
5月18日	水	10:00 長野県フェンシング協会総会	交流センター交流室1・2	
		13:30 公民館合同開講式	文化センターホール	
5月19日	木			
5月20日	金	13:30 天竜川上流治水促進期成同盟会総会	駒ヶ根市	
		14:15 一般国道153号改良期成同盟会総会	駒ヶ根市	
5月21日	土			
5月22日	日	9:00 天竜川上流総合水防演習	飯田市	
5月23日	月	16:00 JA組合長との懇談会	JA本所	
5月24日	火	11:00 定例記者懇談会	203会議室	

箕輪町長 当面の予定

		内 容		場 所	備 考
5月25日	水	9:00	消防通常点検	箕輪消防署	
		10:00	営農支援センター 再生協総会	講堂	
5月26日	木	11:00	全国治水砂防協会通常総会	シェーンバツハ・サボー	
5月27日	金	14:00	広域連合定例議会	伊那市役所	
		18:30	水防協議会	講堂	
5月28日	土				
5月29日	日				
5月30日	月	9:00	町議会6月定例会開会	議場	
5月31日	火				

箕輪町新型コロナワクチン接種の状況

2022.4.25

1 新型コロナワクチン 接種率

4月20日現在

1回目接種率	2回目接種率	3回目接種率	3回目 見込み接種率
92.3%	92.3%	71.6%	74.1%

- ・20代（33.6%→49.1%）、30代（38.5%→55.0%）

<対策>

- ・4月22日（金）3回目未予約者への接種勧奨通知を送付。（約2,700通）

2 1～2回目接種

- ・新たに12歳を迎えた方や、今まで接種してこなかった方への接種機会の設定として、月1～2回、接種日を設定。保護者メールで周知。（5月25日・6月3日・6月25日）

3 5～11歳の新型コロナワクチン接種

- ・対象者1,467人。
- ・3月10日から開始。町内4医療機関での個別接種、伊那プリンスホールでの集団接種。
- ・接種済+予約済み者 470人（32.0%）
- ・副反応は、12歳以上用ワクチンより発現頻度が少ない様子。接種部位の痛みは多くの方に現れるが、発熱は10%程度と言われている。
- ・土曜日を中心に接種機会を設けているので、希望者は予約してほしい。（接種は任意）

4 12～17歳の3回目接種

- ・令和4年4月から開始。ファイザー社ワクチンを使用。個別接種、集団接種。
- ・対象者1,487人。接種済+予約済み者 557人。（37.5%）

5 4回目接種

- ・3月25日の国による自治体説明会では「3回目接種を完了したすべての方を対象に、5月末を目途に、接種券の発送準備を完了すること」となっている。

<論点>

- ・現時点までに得られている4回目接種の有効性、安全性、諸外国の対応状況を注視。
 - ・ワクチンは、3回目接種として薬事承認されているワクチン。
 - ・接種間隔は、現在薬事上安全性が認められている間隔を基本としつつ、検討。
 - ・対象者は、3回目接種を完了したすべての者を想定しつつ、引き続き検討。
- 2021年12月～2022年1月の3回目接種完了者の接種券は、5月末に納品予定。
国の方針が決定し次第、対応予定。

箕輪町内における障がい者向けグループホーム誘致について

【目標】 住み慣れた地域で支援を受けながら、安心して自分らしく生活していけるグループホーム

【候補地】

- ・場所 箕輪町大字中箕輪980番地1 沢住宅団地跡地（更地）
- ・面積 候補地A 約971㎡
候補地B 約1,388㎡
- ・用地代 地代は町有地を無償貸与

【施設整備及び運営に関する基本事項】

- ア 入居対象は、障害支援区分認定1～3の方
- イ ユニット数及び定員は、1ユニット6人以上
- ウ 2ユニット以上整備する場合には、障害支援区分認定4以上のユニットを整備可能とする。
- エ 整備を希望する候補地の将来を含めた施設整備構想を記載
- オ 利用者は箕輪町民を優先とする。（町が用地無償提供など支援するため。）
- カ 男女混合とする。

【事業効果】

- ・障がい者の自立地域移行、地域参加
- ・地域ぐるみで障がい者を支える体制づくり
- ・障がい者の親の負担の軽減
- ・親亡き後の支援

【今後のスケジュール】

- | | | |
|----------|---------------------------|--------------|
| R4年4月14日 | 公募要領ホームページ掲載 | 事業者募集 |
| 5月10日 | 質疑回答 | |
| 5月16日 | 応募書類提出期限 | *募集がない場合は再募集 |
| 5月下旬 | プロポーザル審査会 | |
| 5月下旬 | 事業者決定 | |
| 9月 | 次年度分社会福祉施設等整備事業補助金申請(事業者) | |
| R5年6月 | 補助金内示 | |
| R6年3月 | 竣工 | |
| 4月 | 開所 | |

【審査の観点】

- ・運営方針・理念、・サービス内容・利用者支援
- ・衛生管理・事故防止の方策
- ・防災への対応 ・人員配置体制・質向上の取
- ・近隣住民・地域との連携交流
- ・施設建築について ・利用者の費用負担について
- ・その他(独自性など)

令和3年度箕輪町U・Iターン支援制度等実績

企画振興課 みのわの魅力発信室

U・Iターン推進係

U・Iターン支援制度

若者世帯定住支援奨励金：基本額40万円～（上限加算あり）

町内に住宅を取得した40歳未満の若者世帯に奨励金を交付

R 3	60 件	郡内 50 (町内 34)	R 2	76 件	郡内 68 (町内 47)	R 1	68 件	郡内 57 (町内 42)
		郡外 10 (県外 1)			郡外 8 (県外 1)			郡外 11 (県外 1)

特定人材就労奨励金：補助額20万円～（条件加算あり）

上伊那郡外から町内へU・Iターンし、町内の特定施設に、特定人材（社会福祉士、介護福祉士、看護師、保育士）として就労する方へ奨励金を交付

R 3	5件	看護師 5	R 2	2件	看護師 1	R 1	2件	看護師 0
		保育士 0			保育士 1			保育士 2

奨学金返還支援補助金：補助率1/2、上限15万3,600円/年、5年間（期間延長あり）

上伊那郡外から町内へU・Iターンし、上伊那郡内で就職・起業等した40歳未満の方に奨学金返還の一部を補助

R 3	9件	R 2	2件	R 1	0件
-----	----	-----	----	-----	----

就職活動支援補助金：補助率1/2、上限1万円、年2回まで

上伊那郡外に居住している18歳以上40歳未満のU・Iターン希望者が、町内企業の採用試験に向く際の交通費の一部を補助

R 3	0件	R 2	0件	R 1	0件
-----	----	-----	----	-----	----

空き家住宅関連制度

空き家改修費等補助金：経費の1/2、上限40万円

定住する目的で町内の空き家を取得または借りた方へ改修費用の一部を補助

R 3	10件	R 2	8件	R 1	15件
-----	-----	-----	----	-----	-----

空き家片づけ事業補助金：経費の1/2、上限10万円

空き家バンク登録物件の片づけ、または登録のために行う片づけの費用の一部を補助

R 3	10件	R 2	5件	R 1	11件
-----	-----	-----	----	-----	-----

空き家解体事業補助金：定額20万円（解体工事費用税込100万円以上のもの）

町内にある昭和56年以前に建てられた空き家の解体を行う方に解体費用の一部を補助

R 3	13件	R 2	5件	R 1	6件
-----	-----	-----	----	-----	----

移住者数

町が移住イベントや移住相談、空き家相談、各種補助金制度などで関与した移住者の数

R 3	126人 県内101人 (郡内64人) 県外25人	R 2	104人 県内86人 (郡内68人) 県外15人 国外3人	R 1	90人 県内82人 (郡内46人) 県外8人
-----	------------------------------------	-----	---	-----	---------------------------------

R4新規施策 移住定住促進事業

オンラインによる移住相談や移住セミナーで定期的に移住希望者との交流や移住相談を重ね、町との距離を縮めることにより、移住検討者と町との関係の強化や一歩踏み込んだ移住の検討・準備をする機会を創出します。

移住者、転入者の住宅供給施策として、空き家の利活用、併せて宅地開発や住宅取得支援制度による町での住宅建築を進めることにより、確実な移住者及び定住者の増加を目指します。

住宅用地の整備

■ 宅地開発促進事業補助金 (R4新設)

戸建て住宅用分譲地の開発を促進し、移住定住人口の増加により、地域の活性化を図る。

交付対象：宅地を開発する事業者

交付金額：**1区画あたり50万円**

交付要件：2区画以上の住宅用分譲地の開発で、
1区画あたりの面積が165㎡以上であること

対象地区：高齢化率が高く、人口が減少傾向にある町内の指定地区

住宅取得のための支援

■ 若者世帯定住支援奨励金 (R4加算の拡充)

交付対象：住宅を取得する40歳未満の若者世帯又はひとり親世帯
土地代含む350万円以上、床面積50㎡の住宅取得

交付金額：(旧)基本額40万円 → **(新)基本額30万円**

加算項目：各項目それぞれ10万円

(旧)子育て、転入、公共ます、女性、新婚、Uターン
(新)県外移住100万円、その他加算は従来のまま

空き家の利活用

■ 取得・活用に関する補助金 (R4要件拡充)

空き家改修や片づけに係る費用への補助により、空き家の利活用を促進

○改修費等補助金 2,800千円

(R4拡充：店舗出店のための空き家改修を補助対象に追加)

○片づけ事業補助金 1,200千円

(R4拡充：土地・建物の測量及び境界明示費用を補助対象に追加)



箕輪町公式LINE スタンプ

概要

箕輪町イメージキャラクター「もみじちゃん」を活用した情報発信・PRを行うことにより箕輪町の知名度向上を図ることを目的に制作。全16種類。アニメーション付きのスタンプが完成しました。

制作過程

昨年10月に箕輪進修高校1学年の「総合的な探究の時間」の取り組みである「箕輪町のミッションに答えよう！～君の好きなこと、やりたいこと、興味をもったことを活かそう～」の中で、「LINEスタンプ作り」のミッションを設け、男子5名、女子1名の計6名にデザインからアニメーション、セリフなどを考えてもらい、現役高校生の意見も反映し制作しました。

販売開始時期

2022年5月中（予定）

販売価格

120円（全16種）



困りごと相談事業 実績

【令和3年度】

相談状況 (R3.4/1~R4/3/31)

	件数	日本人	外国籍
全体	81	68	13
		84.0%	16.0%
男性	47	43	4
女性	34	25	9
80代	4	4	
70代	13	13	
60代	18	16	2
50代	21	18	3
40代	16	11	5
30代	6	4	2
20代	2	1	1

相談内容 (重複あり)

経済的なこと	68	54.4%
仕事・就職	10	8.0%
病気のこと	13	10.4%
障がいのこと	2	1.6%
家族のこと	14	11.2%
介護のこと		
子育てのこと		
ひとり親のこと		
ひきこもり	3	2.4%
その他	15	12.0%
	125	100.0%

【令和2年度】

相談状況 (R2/4/1~R3/3/31)

	件数	日本人	外国籍
全体	109	55	54
		50.5%	49.5%
男性	65	34	31
女性	44	21	23
80代	8	8	
70代	15	15	
60代	12	9	3
50代	29	15	14
40代	26	7	19
30代	11		11
20代	8	1	7

相談内容 (重複あり)

経済的なこと	93	62.0%
仕事・就職	14	9.3%
病気のこと	10	6.7%
障がいのこと	3	2.0%
家族のこと	11	7.3%
介護のこと	3	2.0%
子育てのこと	3	2.0%
ひとり親のこと		
ひきこもり	1	0.7%
その他	12	8.0%
	150	100.0%

※

- ◎ 令和2年度 → コロナ関連貸付金に係る外国人相談の割合が高かった。
- ◎ 令和3年度 → 相談者は日本人の割合が84%を占めた。
- ◎ 相談内容は「経済的困窮」の比率が高く、生保申請や債務処理へ繋げるケースも増加傾向
- ◎ 高齢者のみ世帯からの相談（経済的困窮・子どもとの疎遠等）も散見される。
- ◎ 庁内関係課及び外部関係機関との連携は一定程度進んでいる。

【参考】

SOS相談会 実績

令和2年度 (R2.5.18~R3.3.19 21回開催)

	箕輪町	辰野町	南箕輪村	伊那市	その他	不明	計	日本人	外国籍
来場者数	159	26	24	102	9	39	359	89	270
構成比	44.3%	7.2%	6.7%	28.4%	2.5%	10.9%		24.8%	75.2%

令和3年度 (R3.4.3~R4.3.18 24回開催)

令和3年度	箕輪町	辰野町	南箕輪村	伊那市	その他	不明	計	日本人	外国籍
来場者数	312	14	67	102	2	14	511	376	135
構成比	61.1%	2.7%	13.1%	20.0%	0.4%	2.7%		73.6%	26.4%

累計 45回開催

	箕輪町	辰野町	南箕輪村	伊那市	その他	不明	計	日本人	外国籍
来場者数	471	40	91	204	11	53	870	465	405
構成比	54.1%	4.6%	10.5%	23.4%	0.9%	6.1%		53.4%	46.6%

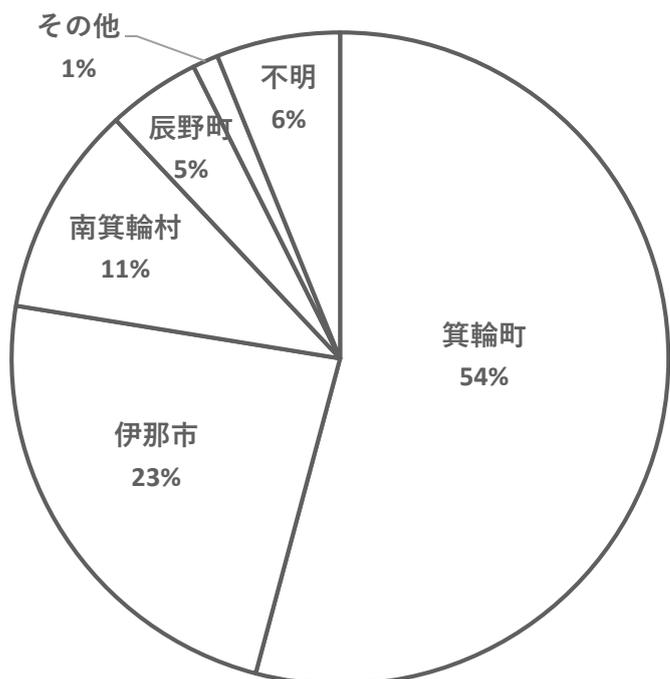
市町村別来場者

○ 相談支援

- ・相談ケースに関係機関が連携して対応
- ・無料弁護士相談の活用

○ 支援物資

- ・町健康センター（中間教室）の一部を借用し保管
- ・共有化を進めこども食堂へも提供
- ・在庫状況や入出荷をWeb上でリアルタイムに共有管理（PC・スマホの活用）
- ・NPO法人等からの物資調達ルートを確保



特定健診の状況

	特定健診受 診者数	町集計受診 率	法定報告
H29	1919	43.6	46.1
H30	1867	44.6	46.9
H31(R1)	1976	49.1	52.4
R 2	1767	46.0	48.3
R 3	2083	55.1	10月確定

がん検診
の状況

	胃がん検診	胃受診率	大腸がん検診	大腸受診率	子宮がん検診	子宮受診率	乳がん検診	乳受診率	肺CT検査	肺受診率	前立腺がん検診	前立腺受診率
H29	1094	18.9	2262	34.6	551	18.5	669	30.6	976	14.4	706	25.3
H30	972	17.3	2108	32.7	578	20.6	939	31.9	1123	16.4	707	27.8
H31(R1)	988	17.7	2129	33.4	562	20.6	955	33.8	1197	17.6	701	27.7
R 2	617	11.4	1742	27.8	578	21.9	690	32.2	1114	16.8	595	23.6
R 3	767	11.4	2034	27.0	546	17.8	650	26.9	1392	17.3	736	26.1